

2016年度 第2回理事会議事録

1. 日時及び場所 2016年5月7日(土) 11:00~12:40
名古屋市守山区大森二丁目 1723 番地
金城学院大学 N1 棟 610 室

1. 理事総数 13名

出席理事数 5名 古川宏、岡田明、大森正子、篠原一光、長谷川聡

(委任状 木暮祐一、大門樹、安藤明伸、渋谷雄、川野常夫、丁井雅美、萩原啓、遊橋裕泰)

監事：伊藤肇、松沼正平

企画委員：長谷川旭、長谷川元洋、小嶋健仁、 事務局：都築

1. 審議事項 議案 シンポジウムの件
議案 モバイル研究会の件
議案 学会誌編集委員会の件

1. 議事の経過の概要及び議決の結果

上記のとおり理事全員が出席したので、理事 古川宏が選ばれて議長となり、議長席に着き、議案の審議に入った。

議題 シンポジウムの件

「モバイル16」について事務局より、以下の報告がなされた。参加者総数 69名、最終の売上損益は、422,632円。一部、報告の内容に不備があったので、修正を行い、再度報告することとなった。

続いて、「モバイル17」の担当理事 篠原一光より、日程の候補が提案され、議場に諮ったところ、2017年3月9日(木)、10日(金)と決定した。会場は、大阪大学 吹田キャンパス。大教室、中教室の会場の他、事務局などの小教室も予約済み。交流会は、大阪大学医学部附属病院 スカイレストランを予定。特別講演は、大阪大学大学院人間科学研究科の辻大介氏に依頼予定。他にどなたか候補者があればご提案いただきたいと、協力要請があった。

議題 モバイル研究会の件

第22回モバイル研究会について、担当理事 大門樹が欠席のため、代理で事務局より以下について説明がなされた。

- ・2016年9月10日(土)に慶應義塾大学 矢上キャンパスで行う。
- ・講演2件、一般発表を3~4件を予定。現在、講演者へ依頼中。

議題 学会誌編集委員会の件

事務局より投稿論文の現状について以下の報告がなされた。直接投稿が2件、同時投稿

が 19 件。査読済みは 8 件、査読中が 13 件。2016 年度は 6 巻 1 号を夏に、2 号は秋に発行予定。

続いて、学会誌編集委員会の理事 大森正子より「モバイル学会誌 論文査読ガイドライン」について説明があり、内容に関して意見が求められた。議場からの意見は以下の通り、

- ・ 1. 査読方針：「原稿」とあるが、投稿論文のみが対象であるとわかるようにしたほうがよいのでは？しかし、「依頼記事等の一部記事を除く」とあるので、そのままでも良い。
- ・ 2. 査読方法：「編集基準を満たす」とあるが、「編集基準」とは何か？また、内容適合性についての判断を編集委員会がする場合、その基準はどこかに明記されているのか？もし、査読者が判断する場合には査読報告書に内容適合性判断の項を設けて、反映させたほうが良い。

今後は、編集委員会で内容適合判断を行い、一定基準に満たない論文については返却をしていく予定である。そのため、ここでいう内容適合性の判断は編集委員会で行い、査読がまわった論文については「新規性」「有用性」「信頼性（論理性）」の項目で論文の査読を行っていただく。

- ・ 2. 査読方法：「特集号」とは何か？
- ・ 2. 査読方法：「ゲストエディタ」とは何か？4.1にも「ゲストエディタ」とあるが、特集号には必ずゲストエディタを依頼すると受け取れるので、「必要に応じてゲストエディタを依頼することができる」としてはどうか？
- ・ 4. 査読過程：「査読過程については、常に本学会誌編集委員会が把握するものとする。査読依頼は、依頼頻度に偏りが無いよう依頼状況に配慮し行うものとする。」という一文は査読者へは不要な情報では？本ガイドラインは査読者に向けての内容なので、この一文は除く。
- ・ 投稿規程など他の規約と矛盾が無いように
- ・ 誰に向けてのガイドラインなのかを再確認する、査読者向けなのか？内規なのか？
- ・ 投稿者用に査読のフローチャートがあればよいのでは？

後日、編集委員会で修正を行い、メールにて提案し、再度お諮りする事となった。

また、モバイル学会誌 6 巻より掲載が始まる記事について、ご意見を募ったところ、記事にはページ数を付けること、投稿論文とは異なるフォーマットにすること、2 ページ以上で依頼することとなった。今後の検討事項として、記事の内容をモバイルに関するものにするのか、無関係のもので研究のヒントになるようなものがよいのか、もしくは統一する必要はなく、交互でも良いが、狙いを定める事が必要と指摘があった。

1. 議事録署名人の選任に関する事項

議長から、議事録署名人として、理事 大森正子と理事 長谷川聡の 2 名を選任したいとの提案があり、これを議場に諮ったところ、全員異議なく承認した。

議長は、以上をもって本日の議案の審議を全て終了した旨を述べ、12 時 40 分に閉会した。

以上の議事の経過の概要及び議決の結果を明確にするため、この議事録を作成し、議長ならびに議事録署名人が記名押印する。

平成 28 年 5 月 7 日

特定非営利活動法人モバイル学会

議長： 古川宏 （理事長印）

議事録署名人：大森正子 （印）

議事録署名人：長谷川聡 （印）